

地産地消 今度はパン

西蒲区・カーブドッチ

越前浜の小麦を活用



収穫期を迎えた小麦畑＝新潟市西蒲区越前浜

る。現在は国内産の小麦を使用しており、今後は西蒲区のワイナリーでのパン製造に地元産小麦「ゆきちから」を取り入れ、10月ごろからの提供を予定している。NKファームは2年前から越前浜の耕作放棄地70㍍を活用して小麦を生産している。

15日は収穫作業が行われた。金色に実った小麦をコンバインで刈り取り、約2㍍を収穫した。

NKファームによると、越前浜の砂地は小麦の栽培に向いているという。同社は越前浜での小麦栽培の規模拡大も検討している。カーブドッチの今井卓社長は「小麦が地域の新しい魅力になればいい」と話した。

の農業生産法人「NKファーム新潟」が越前浜で収穫作業を行った。

新潟市西蒲区のワイナリー「カーブドッチ」が、同区越前浜で生産された小麦でのパン製造に取り組み。消費者に地産地消をPRする狙い。今月中旬には同区

カーブドッチは西蒲区のワイナリーに加え、中央区など3カ所でパンを販売す